

令和7年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名： 都市整備課 シート No. : 87 作成日： 2026.5/13

① 総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	V都市基盤の充実	事務事業の背景・目的 国・県の耐震改修促進計画改定に伴い令和４年３月に市の計画を改定しました。住宅及び住宅以外の建築物について、令和１２年度までに耐震性が不十分なものを概ね解消することが目標値として定められています。	事務事業の目標 昭和５６年以前の旧耐震基準で建てられた建築物は地震に対して脆弱であることが、過去の災害より明らかになっています。安心安全な都市環境をつくるために、公共建築物及び木造住宅を主とした住宅建築物の耐震化を推進します。
	施策の目標	３快適な都市環境の整備を進める		
	施策	２住宅・宅地		
	施策内容	安心・安全な住宅の普及		
	その他、根拠法令及び分野別計画等	常総市耐震改修促進計画		
事務事業名		建築物の耐震化促進		

② アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）③ インプット（投入）

アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R7予算額	R7決算額
活動名・事業名 （対象年）	R7活動・事業内容	指標（単位）	R7目標値	R8目標値		
			R7実績値	R9目標値		
公共建築物の耐震化に係る調査 （R7・8・9）	公共施設所管課を対象に、8月にアンケートを実施、9月にヒアリングを実施、取りまとめを行います。	日数（日）	3	3	0 千円	0 千円
			3	3		
常総市耐震改修促進計画検討委員会 （R7・8・9）	公共施設所管課長、副市長、市長公室参事を参集し、上記調査結果を基に、各公共施設の耐震化改善進捗状況の確認・共有・啓発を行います。	回数（回）	1	1	0 千円	0 千円
			1（書面）	1		
耐震診断士養成講習会 （R7・8・9）	耐震診断士・設計事務所担当者を対象とした講習会。例年、開発審査係の新任職員等が参加しています。	回数（回）	1	1	0 千円	0 千円
			1	1		
総合支援メニュー補助案内チラシ配布 （R7・8・9）	当市の補助対象である居住誘導区域内の世帯に、案内チラシ（アクションプログラム等）を配布します。	枚数（枚）	5,100	5,100	13 千円	25 千円
			5,000	5,100		
耐震診断士派遣事業 広報告知 （R7・8・9）	市内全域の世帯を対象に、広報およびお知らせ版に記事を掲載するほか、SNSによる告知、市イベントでの説明ブース設置等を計画しております。	回数（回）	5	5	0 千円	0 千円
			5	5		
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円

④ アウトカム（成果）

指標名	目標値	R7実績値
木造住宅耐震診断申込申請数	3件	5件
木造住宅耐震化に係る総合支援メニュー申請数	1件	0件
住宅の耐震化率	72%	71.6%

⑤ 点検・改善

業務の振り返り	改善の余地			
木造住宅耐震診断について、能登半島地震の影響により申込件数が前年比7倍の14件と急増した令和6年度と比べ、今年度は5件に留まったことから、改めて普及・啓発活動の重要性を感じました。 また、今年度は市主催の2つのイベントにブースを設置し、木造住宅耐震化に関する補助制度の説明等を行いました。市民の様々な意見を聞く中で、耐震診断の後の耐震化工事に対する資金面での心配等、総合支援メニュー活用のための支障となっている部分を改めて確認することができました。	☐ コスト	☒ 活動	☐ 成果	☐ その他
	今後の方向性			
	令和8年度の国庫補助額は今年度と同額ですが、低コスト工法の導入による耐震化工事費の抑制等、市建築士会とともに研究し、今後も制度の普及・啓発に努め、市内の建築物の耐震化を促進して参ります。			